

実施日時	令和 5 年 11 月 22 日 (水)			13:30-15:30
出席者	16 名	(内訳)	委員 9 名 (欠席 8 名)	代理参加 1 名
			主管課・事務局 6 名	オブザーバー 0 名

<p>1. 開会 司会進行 地域振興公社 伊藤係長                  地域振興公社 伊藤係長 開会あいさつ                  パークマスター (以下PM) 野中委員 あいさつ</p>
<p>2. 報告：司会進行 地域振興公社 伊藤係長                  報告第4号                  クビアカツヤカミキリについて：地域振興公社佐竹主幹より説明。                  ・10/31時点の被害状況 (新規被害木190本うち花桃146本ソメイヨシノ44本、伐採16本)                  カシノナガキクイムシについて                  ・9月時点で44本 (コナラ32本、クヌギ9本、シラカシ1本、樹種不明2本)                  公園朝市について                  ・令和6年1月21日(日)に開催予定。(熱気球体験搭乗同時開催)                  公方様の森の笹刈りについて                  ・12/9(土)、12/16(土)に実施予定。</p>
<p>3. 討議：司会 地域振興公社 伊藤係長                  協議進行 PM野中委員                  討議第5号「伐採後の植栽について」                  討議内容の説明：地域振興公社佐竹主幹より説明                  ・クビカツヤカミキリやカシノナガキクイムシ等の害虫被害や枯損などにより伐採した後に植樹する樹木を提案してもらい、公園の管理に活かす。                  民家園のスモモについて生涯学習課神原係長より説明                  ・今年度、ネット掛けによりクビアカ飛散を防止し、その後伐採する予定。伐採後にどうするかについて委員の意見を聞きたい。                  ▶委員からの意見                  ・民家園に合う樹木はユズ、ヒイラギ、シブガキがある。シブガキは民家園で干し柿にすると風景としてよい。                  ・何の木でも虫に食われる可能性がある。虫に食われたら伐採し、植樹すればよいので、スモモをまた植えてもよい。ただし、現在の位置だと日陰なので、7-8m南に移してやると日当たりが良くなる。                  ・アンズやスモモは小さいものを植えても割とすぐに花が咲くのでよい。                  【民家園のスモモについての結論】                  ・現在のスモモは伐採してもらい、やや南側の日が当たる場所にアンズかスモモを植樹するのがよいではないか。</p>

## 園内の被害木の状況と伐採後の方針について地域振興公社佐竹主幹より説明

基本的には同じものを植樹するが、駐車場に関しては、被害が出にくい樹種（例えばサルスベリ等）に変更。方針としては、伐採後、切株から萌芽更新させる。萌芽更新がうまくいかない場合植樹する。

### ▶委員からの意見

- ・春草席にヤナギの代わりにキリを植樹したが枯れた。幼木が枯れたということは、土に問題があると考えられる。土を入れ替えることも重要。
- ・昔、赤城おろしの峰にアカマツが植わっていたが、枯れて伐採した後そのままになっているのでそこもどうするか考えたい。ヤマザクラがよいかもしれない。
- ・ソメイヨシノは連作障害があると聞いたことがあるので、土を入れ替える必要があるかと思う。▶樹木医に確認が必要。
- ・駐車場をすべてサルスベリにしてしまうと味気ないので、北側と南側で樹種を分けたほうがよい。例えばハクウンボク、トネリコなどがよい。
- ・ラベンダーがあったところに低木（アベリア、ヒュウガミズキ、ラベンダー等）を植えたほうがよい。
- ・民家園の裏側についてのみ、屋敷林の働きがあるシラカシはシラカシのままにしたほうがよい。その他のシラカシは減らす。
- ・アキニレはアキニレのままがよい。とくに水際のアキニレは、種が落ちるとカモの食料になっている。
- ・カツラは水が豊富な場所がよいため、もしカツラを残すのであれば、駐車場ではなく、水が近い場所に植樹するほうがよい。
- ・駐車場は日陰をある程度作ったほうがよい。

### 【園内の伐採後の植樹についての結論】

- ・委員からの意見を元に、管理者（地域振興公社）で検討する。

## 討議6号「雪華園の植樹について」

### 討議内容の説明：地域振興公社佐竹主幹より説明

- ・雪華園に以前植えられていたモミジが枯れ、その代わりに何を植えるか意見をもらい、公園の管理に活かす。

### ▶委員からの意見

- ・この築山は日当たりが良く乾燥しているため土に問題がある。モミジにとっては環境が良くない。
- ・園芸の景に合う植栽を選ぶ必要がある。
- ・ツバキに雪がかかると美しいのでツバキはどうか。▶日当たりがいいと葉が焼けてしまう恐れがある。
- ・白い花が雪（雪華園の雪）をイメージさせるコブシやモクレンなどはどうか。
- ・ソテツは、古くから名のある庭園に植えられてきた。
- ・フジ（藤棚とベンチ）があると、木陰もできて、公方様の森を眺めながらゆっくりできる。

- ・フジは鉢に植えて盆栽化して大きくさせない管理をするとよい。ただし手入れが大変かも。

#### 【討議結果】

- ・出された意見を参考に管理者（地域振興公社）に任せる。

#### 討議7号「公園の歴史資料について」

##### 討議内容の説明：地域振興公社佐竹主幹より説明

- ・2025年は公園の開園から50年という節目にあたる。以前募集した欲しいものリストに意見があった、公園の歴史案内の資料の作成をするにあたり、委員の意見を集める。

##### ▶委員からの意見

##### ○制作方法について

###### ▶全体的なまとめ方について

- ・教科書的に並べるのではなく、キーワード的に見れるようにしたい。
- ・近代から現代まで歴史的にいろいろな内容が詰まっているため、みなさんの関心の深いところから内容をまとめていって最終的に一つのまとまりを得たい。
- ・基本構想で全体をまとめてあるので、それを前文として使いたい。
- ・キーワードごとに深掘りしていく方法もよい。
- ・博物館のように、各項目ごとに1枚にまとめてちょっとしたパンフレットのようにするとよい。
- ・建築編などシリーズ化するならば、デザインに統一性を持たせたい。

###### ▶文章について

- ・論文のように難しくしないで、小学生や中学生でもわかる文章にして、図や写真を使用し、楽しく学べるものにしたい。
- ・歴史が苦手な人にもわかりやすいよう、簡単な文章でまとめて欲しい。
- ・読めない表記がないよう読み仮名やルビをふる。
- ・固い表現の表紙にはしないでほしい。（独自性を持たせたい）

##### ○内容について

- ・メリナメルクーリ国際賞の話や、テレビドラマ撮影場所として使われてきているなどのこぼれ話も入れるとおもしろい。
- ・著名建築家の話題も入れたい。
- ・古河公方公園（古河総合公園）は、ダンバートン・オークス ハーバード研究資料館現代景観デザインコレクションに収蔵されていることも入れたい。
- ・公園に関わった人物についても紹介したい。
- ・公園になる前の土地の歴史も明記したい。
- ・公園の活動の歴史を記載したい。
- ・古民家と現代建築との特徴などの比較説明も記載したい。（建築図鑑）
- ・アプローチ(竹中工務店の冊子)も参考にしたい。

##### ○その他

- ・公方公園のアプリをダウンロードすることで公園のすべてを調べられるようにしたい。
- ・地名碑などゲーム性を持たせて学んでもらう形も面白い。
- ・ARを使い、季節に関わらず色々な景色を楽しめるようにしたい。
- ・歴史だけではなく、他のテーマについてもつなげていきたい。
- ・歴史看板を設置し、冊子に載せられない詳細解説を記したHPにつながるQRコードを載せる。

**【討議結果】**

- ・多くの意見が出たので、一回管理者の方で整理する。

4. その他：司会 地域振興公社 伊藤係長

協議進行 PM野中委員

その他意見・提案

「御所沼 commons の会則について」

その他内容について、地域振興公社佐竹主幹より説明

- ・御所沼 commons の会則について、前回出された意見を元に整理した。今回、「御所沼 commons の目的」について、定義に付随する、又は言い換えた文言を提案してもらう。

※御所沼 commons 会則に関して、公園利用に関わる部分が出来上がったので、残りの commons 内での細かい決まり事に関しては、円卓会議を介さずに commons に参加予定のみなさんで決めてもらう。

▶委員からの意見

- ・本会の（制度的）利点である”資源の効果的利用”と”共同体の持続可能性”を活用し（orに着目し）、その円滑な運用と目標達成への支援を目的とする。（commons の概念に対する目的としての意見。）
- ・とりあえず、これから始めてみて、残りの部分に関しては徐々に作り上げていく。
- ・円卓の場にいる人はみんな commons のメンバーであるという考え方でよいのか。→市民（公園を利用する人）ならみんなメンバーになれる。
- ・メンバーになるときは、メールなどといった最低限の連絡方法だけ決めたほうがよい。
- ・今後、メンバーをどう増やしていくかも commons の中で話し合っていきたい。

**【結果】**

- ・commons の活動を実際に始めてみて、残りの規則のほか、色々なことを話しあい、決めていくこととする。

「修繕要望と欲しいものリストの結果について」

その他の内容について、地域振興公社佐竹主幹より説明。

- ・修繕要望に記載があった、パークフロントと公園駐車場の間の見通しが悪い道路に関して、管轄の古河警察署に連絡し、市民からの要望があった旨を伝えた。後日確認し対応するとのこと。

### 「旧中山家住宅の障子の張り替えについて」

生涯学習課神原係長より説明。

- ・ 県の文化財担当に問い合わせたところ、障子の張り替えを市民の方にやってもらうことは問題ない。ただし、傷をつけないよう丁寧に扱うこと。
- ・ 市民で張り替える場合は時期などを含めて、後日相談する。
- ・ 内容等の連絡は生涯学習課から事務局（地域振興公社）へ連絡。

#### ▶ 委員からの質問等

- ・ 子供が参加する形で張り替えを行えないか。→文化財のため、作業は大人が行うのが適当である。
- ・ 紙などの指定はあるのか。→紙の指定はない。実施前に連絡を取り合う。
- ・ 障子の張り替えなどの作業で予算があるのか。→今年度、来年度の予算はないが、他の契約などでもし差額ができれば捻出できる可能性はある。
- ・ 障子張り替えの専門業者（表具屋）に頼んでもよいが、値段が高い。→旧中山家の障子に関しては、表具屋に依頼しなくともシルバーで作業可能。

### 「旧中山家住宅の屋根の修繕について」

生涯学習課神原係長より説明。

- ・ 屋根の修繕工事は11月25日（土）に足場を外して完了となる。

### 「花桃の植栽について」

都市計画課須藤主幹より説明

- ・ 花桃の植栽について、今年度、市の工事と古河ロータリークラブさんからの寄付で合わせて100本くらい植栽予定。

### 「カキツバタ園の工事について」

都市計画課須藤主幹より説明

- ・ カキツバタ園の工事は11月末には完了する。

#### ▶ 委員からの質問

- ・ 基本構想で出していた与条件に基づいて工事ができているか確認したい。  
→カキツバタ園を整備するにあたり、補助金を使って整備するための障害が何点か存在した。その点をクリアするために、何点か都市計画課の考えを入れたうえで工事を行った。その結果として、補助を活用してカキツバタ園を整備することとなった。

#### ▶ 委員からの意見

- ・ 円卓会議で基本構想を作ったのだから、風景をどう美しく作るかという命題に対して内容が違うものになるときは、円卓会議で承認を得て進めるほうがよかった。

#### ▶ 都市計画課からの意見

- ・ 来年度の工事もあるので、別途、打合せできればと考えている。

### 「花桃2,000本植樹について」

地域振興公社佐竹主幹より説明

- ・ 10/3、11/14の2回にかけて実施した花桃部会で今後植樹するエリア、樹種、本

数を決めた。

- ・間隔を4 mにすることで、2,000本強の花桃を植樹することが可能となる。
- ・クビアカツヤカミキリによる被害での増減はあるものの、以後、計画通りに植樹することで、花桃2,000本を目指すこととする。

【結果】部会の方針通り進めることで同意。

「出城ノモリについて」

金子委員より説明

- ・11/26(日)に都市計画課主催のイベント「出城ノモリ」を実施する。昨年度からワークショップにて古河市景観重点地区を古河市民で盛り上げられるか、発信できるかということ話し合って実際に形にしたイベント。

その他意見

川田委員より意見

- ・カキツバタ園の法面は、工事が終わったら植栽をしてもよいのか。
- ▶都市計画課須藤主幹より説明
  - ・検査が終わるまでは待つて欲しい。
- ▶PMより意見
  - ・植栽を含め、今後どういう管理をしていくかを話し合ったほうがよい。

PMより意見

- ・道路の案内標識について、正式には「古河総合公園」だが、古河市合併十周年時に市民の公募で決めた愛称「古河公方公園」となっているところもあり、紛らわしい。利用者に対し不親切なので、統一されていることが望ましい。できれば条例改正をして、古河公方公園に統一したい。
- ▶委員からの意見
  - ・古河公方公園（古河総合公園）と書かなければならない。
  - ・GPSによる居場所が「古河総合公園」でタグ付けされてしまう。
- ▶PMからの意見
  - ・新聞の記事になるときは、愛称の「古河公方公園」ではなく、正式名称の「古河総合公園」として採用されてしまう。
- ▶都市計画課須藤主幹より説明
  - ・正式名称の変更は、議会の議決を伴うので、都市計画課で一度預からせてもらう。
  - ・道路の標識の問題に対しては、看板の管理者を調べ、「古河総合公園」を「古河公方公園」に直していく。

5. 閉会：司会進行 地域振興公社 伊藤係長

次回日程確認

次回は令和6年2月15日(木)を予定。提案は12月15日までに事務局まで。

閉会のあいさつ